

平成 30 年度 事業計画

基本方針

我が国の 65 歳以上の人口割合はすでに 25% を越え、今後も年々上昇し将来 30% を超えると推計されています。

この様な高齢化の急速な進行の中、少子化の影響もあり、高齢者 1 人に対し現役世代人口が 2 人という社会が現実化しつつあります。このような状況から高齢者が社会から支えられるのではなく、支える役割を担う事が出来るシルバー人材センター事業に期待されています。

しかしながら、ここ数年にわたり契約金額及び会員数の減少が続く厳しい状況にあるとともに、全国どのシルバー人材センターでも見られる現象として今まで取組んで来た仕事のあり方、組織のあり方、会員のあり方等が大きく変化して来ています。これはまぎれもなく時代の大きな転換点と考えます。

我々田舎に立地するさぬき市シルバー人材センターでは、高齢者の核家族化或いは高齢者の単独世帯が圧倒的に多くなり農作業や雑用の需要に対し消化が追いつかないのが現状です。理由として肉体型労働・技術を持つ会員の確保が困難であることが理由として考えられます。その確保は将来的に見ても見通しが立たないのが実態であり、訓練育成と機械化が当面の解決策と判断するが、根本的な解決とはなりません。

そうした中、平成 25 年度から取組んで来た大串半島のオーリーブ事業や今後進めていく循環型農業といった、この地域に多く見られる遊休農地・耕作放棄地を借入れ剪定クズ等を活用し堆肥化して農地を再生し、作物の植付・管理・収穫・加工・販売等を行い、地域の活性化、シルバー会員の就労の場の拡大・確保、また多目的・多方面にシルバー事業の活動範囲の拡大、社会貢献、地域貢献して行くなど、今の時代とさぬき市の現状に合う新しい分野の開発がさぬき市シルバー人材センターのこれからの有り方の一つの大きな柱と考えています。

また、シルバーの基本理念「自主・自立・共働・共助」のもと、これまで様々な分野で活躍してきた経験豊富な働く意欲のある高齢者に対して、生涯現役で活躍し続けられる社会環境を整え高齢者が社会の中でより一層活動出来る社会の実現をシルバー人材センターが積極的に推進すべきであると考えます。その為にも会員の加入促進を図るとともに、会員の知識や技能・スキル向上のための講習会の開催、ソフト面の充実を図り、併せて安全就業を推進するために安全パトロールや研修を強化して事故防止に努める等、会員の安全就業に万全を期します。又引続き簡素で効率的な組織体制や事業運営を図り、経費の削減を行うなど健全な財政基盤の確立に努めて行きます。

親切・丁寧・誠実な就業で地域から信頼され、期待されるシルバー人材セン

ターを目標に、さぬき市をはじめ関係行政機関、民間事業所、市民の皆様のご理解とご支援をいただきながら、地域社会に貢献するシルバー人材センターとなる様に会員始め役職員が一丸となり、以下の事業に積極的に取り組んでまいります。

I-I シルバー人材センター事業

1 受託調整

市内の高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図るとともに、活力ある地域社会づくりに寄与するため、高年齢者にふさわしい地域に密着した仕事を、一般家庭、民間事業所、官公庁等から有償で受託し、センター会員への提供に努めてまいります。

2 職業紹介

香川県シルバー人材センター連合会と連携し、臨時的かつ短期的な仕事又はその他の軽易な業務にかかる仕事を希望する市内の高年齢者を対象に、職業紹介による就業機会の提供に努めてまいります。

3 一般労働者派遣

一般労働者派遣事業の香川県シルバー人材センター連合会の実施事務所として、センター会員を対象に一般労働者派遣による就業機会の提供に努めてまいります。

4 普及啓発

シルバー事業への信頼と理解が得られるよう、地域住民、事業所等に対する周知啓発するとともに、高年齢者の加入促進を図るための普及啓発に努めてまいります。

- (1) リーフレット、チラシ等の作成・配布
- (2) ボランティア活動の推進
- (3) センター事業の趣旨、仕組みを理解いただくため、毎月説明会を開催
- (4) 普及啓発促進月間活動の充実

5 安全・適正就業の推進

シルバー人材センターの基本は安全就業と適正就業であります。安全委員会を中心に巡回パトロールを実施し、作業環境・安全用具・道具類等の指導にあたります。

また、就業中及び就業途中での事故の未然防止や再発防止策の徹底に努めるとともに、日頃の会員の健康管理の奨励に努めてまいります。

6 就業機会の開拓・拡大

会員が地域内で自らの能力や希望に応じた就業機会を享受できるよう、会員・役職員が共に力を合わせて就業機会の開拓・拡大に努めてまいります。

- (1) 公共機関・民間企業等に協力を求め、センター事業の目的にふさわしい就業の確保、拡大を図る
- (2) 会員の育成及び技能・技術の向上を目的とした講習会の開催

I-II 自主事業

大串半島のオリーブ植栽事業・ニンニクやアスパラ等の野菜の栽培を行いそれらの作物を植付・管理・収穫・加工・販売作業を行い会員の就業の拡大・確保、地域の活性化を図ります。

剪定クズの推肥化が自主事業の推進と大きく関連しますので、今後のこの分野の充実も併行して図ります。

II 法人管理事業

1 会員の増強

シルバー事業を拡大していくためには、会員の確保が重要であります。シルバー説明会等を通じて、センターの基本理念を十分に理解し、賛同する就業意識の高い会員の確保・増強に努めてまいります。

2 諸会議の開催

当センターの維持運営及び事業運営の執行に関して必要な会議を、次のとおり開催します。

- (1) 定時総会（1回開催）
- (2) 理事会（都度開催）

3 組織事務の合理化

法人の組織と事務の合理化に常に努力し効率の良い事業の展開を図ります。